

球演技

田口 亮太 プロフィール



プロフィール

田口亮太（たぐち りょうた）

1980年11月29日生まれ。千葉県松戸市出身。

男子では珍しい両手打ちプレーヤー。

3歳からテニスを始め小学生から高校生までの間に全国大会を総なめにする。

全日本ジュニア選手権ではU-12、U-14、U-16、U-18の史上2人目の4階級制覇の快挙、全国小学生大会、全国中学生大会、全国高校総合体育大会の学校関連の大会では3階級制覇を成し遂げジュニア時代の日本一のタイトルを13個獲得し史上最高記録となっている。

1998年高知インターハイではシングルス準優勝、ダブルス優勝、団体優勝。

田口が在学していた名門堀越高校は史上初の団体男女アベック優勝。高い評価を受け『松岡修造2世』ともマスコミに報道された。世界ジュニアツアーではテニス界の最高峰の四大大会のウィンブルドン、全豪オープン、全米オープンに出場。

全米オープンのダブルスでは準々決勝進出しベスト8をマークした。ジュニア時代の全カテゴリーの日本代表を経験。Jrデビスカップ日本代表候補選手、オリンピック指定強化選手にも選ばれた。

【1999年（18歳）】

高校卒業後にプロ転向。ヨネックス株式会社、株式会社カネボウ FILA、株式会社アシックス、株式会社Meiji (ZAVAS、VAAM) と契約をする。

同年 18 歳で単身イタリア、ペルーシアにて修行の場を置き海外ツアーを転戦。

【2001年（21歳）】

エジプトサテライトツアーにて予選から勝ち上がりベスト 4 へ。この大会を機に海外のプロツアー大会で結果を出し始める。同年 12 月、全日本選手権大会と並び国内最大のトーナメント『izawa Xmas Open 2001』にて全日本選手権ダブルス優勝ペアを破り決勝へ進出し準優勝を収めた。

【2002年1月（22歳）】

練習中に右肩腱盤損傷。手術をしても回復の見込みがなかった為リハビリ、トレーニングに励んだが状態は良くなりならず右肩を断念した。その後コーチと医師と相談のもと利き腕を変えろという前代未聞の左利きプレーヤーとして転戦する。選手活動をするものの様々な葛藤があり早くも 2002 年 9 月 (21 歳) でプロテニスプレーヤーとしての活動を断念することになる。

【2002年10月（22歳）】

田口が小学生時代の恩師の住む青森県八戸市へ移り住む。1 年半近くの静養しつつ八戸市のジュニア育成と復帰へ向けてのトレーニングを行う。

【2003年（23歳）】

宮城県仙台市内のテニスクラブからのオファーがあり仙台市へ拠点を移す事になり自身の練習とジュニアの練習にも携わる。

【2006年（26歳）】

前代未聞の利き腕を変えた左利きプレーヤーとして挑んだ国内 JOP ツアー石川 Open にてダブルス優勝、新潟 Open シングルスでベスト 4 を遂げた。

【現在の活動】

2006 年より宮城県仙台市にて自身が主催するジュニアチーム『R-PROJECT』を立ち上げ育成にあつたっている。

現在 宮城県仙台市で小学生から高校生までジュニア達を教え、過去にはコーチングをしているジュニアを日本テニス協会主催の修造チャレンジ、地域大会、全国大会そして海外トーナメント出場させ、東北地域のテニス普及を行い今に至る。

テニスを通じて強く生きる事や、達成をしてきた事だけではなく挫折してきた経験を最大限に生かす事を 1 つの教訓とし『魅せる、感じさせる、考えさせる』をモットーに 1 人のエンターテイナーとして、苦悩と歓喜の両方を持ち合わせる田口亮太にしかできない独特の世界観で国内地域にてイベントや講習会等を行っている。

【主な戦歴】

- 11' 名古屋グリーンオープン シングルス ベスト 16 (左利きとして)
- 06' 石川オープン 2006 ダブルス 優勝 (左利きとして)
新潟オープン 2006 シングルス ベスト 4 (左利きとして)
- 01' 姫路オープン 2001 シングルス ベスト 4
ウィル平安京オープン 2001 シングルス 優勝
全日本テニス選手権 ダブルス ベスト 16
イザワクリスマスオープン ダブルス 準優勝
(パートナー：有本尚紀選手)
- 熊本フューチャーズ ダブルス ベスト 8
韓国フューチャーズ ダブルス ベスト 8
エジプトフューチャーズ ダブルス ベスト 4
エジプトサテライト シングルス ベスト 4
横浜国際チャレンジャー ダブルス ベスト 16
- 00' ウィル平安京オープン 2000 シングルス 優勝
姫路オープン 2000 シングルス 準優勝
姫路オープン 2000 ダブルス 優勝
全日本テニス選手権 シングルス ベスト 16
- 99' 野田オープンロイヤル SC テニストーナメント シングルス ベスト 4
- 98' 全日本選手権 ダブルス ベスト 16
トヨタジュニア CHP 全国大会 18 歳以下シングルス 準優勝
全日本ジュニアテニス選手権 18 歳以下シングルス 優勝
全国選抜高校テニス大会 団体 優勝
全国高校総体 (インターハイ) 団体 優勝
全国高校総体 (インターハイ) シングルス 準優勝
全国高校総体 (インターハイ) ダブルス 優勝
コカコーラ世界スーパージュニア(日本)18 歳以下
シングルス ベスト 16 ダブルス ベスト 8(近藤大生選手)



タイ国際オープン 18歳以下ダブルス 優勝
アジアジュニアトーナメント 18歳以下
シングルス ベスト8 ダブルス 準優勝
全豪オープン Jr 18歳以下シングルス ベスト32
全豪オープン Jr 18歳以下ダブルス ベスト16
全米オープン Jr 18歳以下シングルス ベスト8
ウィンブルドン Jr 18歳以下シングル 出場
97' 全日本ジュニアテニス選手権 18歳以下シングルス 準優勝
全日本ジュニアテニス選手権 18歳以下ダブルス 優勝
ベルギー国際トーナメント 18歳以下シングルス ベスト4
コカコーラ世界スーパージュニア(日本)18歳以下ダブルス
95' 全日本ジュニアテニス選手権 16歳以下シングルス 優勝
全国中学生大会 優勝
中牟田杯 全国選抜ジュニア 15歳以下シングルス 優勝
94' オランダ国際トーナメント 14歳以下シングルス コンソレーション 準優勝
オランダ国際トーナメント4週目 14歳以下シングルス ベスト8
アメリカ Xmas Open 14歳以下シングルス 優勝
オレンジボールジュニアトーナメント 14歳以下シングルスベスト8
全日本ジュニアテニス選手権 14歳以下シングルス 優勝
ダンロップ全国選抜ジュニアテニス大会 14歳以下シングルス 優勝
93' RSK 全国選抜ジュニアテニス大会 13歳以下 優勝
アジアジュニア (シンガポール) 18歳以下シングルス ベスト8
92' 全日本ジュニアテニス選手権 12歳以下シングルス 優勝
ダンロップ全国選抜ジュニアテニス大会 12歳以下シングルス 3位
全国小学生大会 優勝

【日本代表経歴】

00' オリンピック強化選手
ジュニアデビスカップチーム日本代表
99' オリンピック強化選手
デビスカップチーム強化選手
ジュニアデビスカップチーム日本代表
98' オリンピック強化選手
ジュニアデビスカップチーム日本代表
97' サンシャインカップ 18歳以下日本代表
96' ワールドユースカップ 16歳以下日本代表
94' NTT ワールドジュニア 14歳以下日本代表

ITF 世界ジュニアランキング シングルス 33位
ダブルス 23位

日本ジュニアランキングシングルス
12歳以下1位/14歳以下1位/16歳以下1位/
18歳以下1位

日本ランキング
シングルス最高18位/ダブルス最高16位(21歳)

ATP 世界ランキング
シングルス 990位 ダブルス 1030位(21歳)

【主な指導実績】

【 宮城県 】

R-Project Junior Team 代表 (2006～)

東陵高校

中新田高校

東北学院高校

仙台南高校

鼎ヶ浦高等学校

仙台リゾート&スポーツ専門学校

【 青森県 】

八戸高校

八戸西高校

千葉学園

八戸工業高校

八戸南高校

工大二高

青森西高校

青森学院大学

青森県高体連強化

八戸地区強化講習会

【 福島県 】

聖光学院高校

福島東高校

福島高校

橘高校

福島県 U14,U12 強化講習会

いわき地区強化講習会

【 山形県 】

近江テニスクラブ

山形学院高校

【 岩手県 】

岩手高校

盛岡南高校

岩手県高等学校体育連盟強化練習会

【秋田県】

秋田工業高校

ヨネックス VAMOS-J プロスタッフ(2011～)

